

### 第3回 食を通じた地域のプロモーション・交流事業を 岡山県・岡山市・真庭市・吉備中央町で開催しました！

本年度第3回目となるツアーは、開催自治体として岡山県・岡山市・真庭市・吉備中央町を選定し、2019年10月1日（火）～4日（金）の日程で実施しました。岡山市、真庭市、吉備中央町は、共同で「岡山型ヘルスツーリズム」として、ムスリム観光客も旅行しやすい受入体制づくりを進めています。既存のハラル認証とは異なる、岡山独自のムスリム対応基準「ピーチマーク」を設定し、飲食店や宿泊施設、お土産品などが認定されています。今回のツアーでは、(株)ABC Cooking Studio（以下、ABC）のインドネシアにあるスタジオに通われている20～30歳代の生徒、スタッフの方5名を招聘し、ピーチマーク認定施設を中心に、岡山の食や自然を体感していただきました。



#### 農家民宿 池ノ上のご家族と記念撮影@吉備中央町

「岡山型ヘルスツーリズム」推進のため、すでにファミツアー等に取り組んでいたこともあり、宗教や食事などの点で制限がある方でも気兼ねなく旅行を楽しんでいただけるような街づくりが進められていました。今回のツアー参加者にも、ムスリムの方とそうでない方がいらっしゃいましたが、全員同じツアー内容で岡山の食や自然・文化体験を楽しむことができました。また、参加者からは、「おもてなしが素晴らしかった」というご意見をいただき、満足度の高い内容だったこともうかがえました。飲食店や施設のスタッフは、言語がとても堪能というわけではありませんでしたが、外国人対応経験があり、身振り手振りを交えて説明したり、簡単な英語で意思疎通を行うなど、受入体制が整ってきているようです。また、サイクリング体験で通った何気ない街の風景が参加者から高評価だったり、実際のツアーを通してしかわからない発見も多くありました。

ツアー中にはカメラマンも同行し、写真や映像等の素材、参加者のインタビューなどを収め、自治体にも使用していただけるPR動画も作成。SNSや海外ABC教室などでも今回のツアーについて発信を行い、自治体のインバウンド推進にも活用していきます。

ツアー行程の詳細については下記をご覧ください。

## 【1日目】

＜岡山空港、後樂園、岡山城＞

東京から飛行機で移動し、岡山空港へ。岡山空港では、岡山の皆さんとおかやま観光キャラバン隊の「ももち」と「ニコ太郎」に温かくお出迎えいただきました。今回のためにインドネシア語を勉強してきたそうで、インドネシア語の歓迎の言葉に参加者も喜んでいました。まず最初に向かったのは、岡山市内にある岡山後樂園と岡山城。園内の案内を聞きつつ、日本らしい景色を楽しんでました。この日は「晴れの国おかやま」の名にふさわしい晴天であり、桃ソフトクリームで涼を取りつつ散策しました。岡山城では着物体験をすることができ、自撮り等しながら楽しんでいました。



おかやま観光キャラバン隊と記念撮影@岡山空港 園内の説明を聞く様子@後樂園



岡山城で記念撮影



着物体験@岡山城

＜ヒルゼン高原センター、まにわ遊びの教室＞

真庭市へ移動し、昼食会場のヒルゼン高原センターへ。ピーチマーク対応のジンギスカンをいただきました。ラム肉が初めてという参加者もいましたが、おいしくいただけただようで、完食していました。タレの味付けが甘めであったため、インドネシアから持参したチリソースをつけている方もいました。その後、まにわ遊びの教室にて、栄養価が高く、薄い黄金色が特徴の蒜山ジャージー牛乳を使ったアイスクリーム作り体験を行いました。材料が入ったボールを15分ほどころがすというものでしたが、励まし合いつつアイスクリームが完成！苦労して作ったアイスクリームは味も格別でした。



**昼食のジンギスカン**



**アイスクリーム作り体験**

＜蒜山高原（サイクリング体験）＞

昼食会場から少し移動し、蒜山高原でサイクリング体験を行いました。山や草原に囲まれた中でサイクリングを楽しめるようになっており、アップダウンの少ないコースを2キロほど走行しました。残念ながら天気あまり良くなく、途中で雨が降り出してしまったため、予定より短い体験となってしまいましたが、大自然の中のサイクリングはかなり気に入ったようです。ジャカルタはバイクや車が中心の道路設計となっており、インドネシアではできない体験とのこと。空気がとてもおいしく、気持ちよかったです。



**自転車の操作確認**



**自然の中をサイクリング**

＜湯原国際観光ホテル菊之湯＞

湯原温泉街にある湯原国際観光ホテル菊之湯にて宿泊。サービスで浴衣をレンタルさせていただき、各々好きな浴衣と帯を選んで、ホテルの方に着付けていただきました。日本的なホテルということで参加者の評価も高く、懐石料理や和式のお部屋などを楽しんでいただけた様子。翌朝、徒歩で行くことができる露天風呂「砂湯」を体験しました。(今回は撮影のため足湯だけの体験を特別に許可いただきました。)



**好きな浴衣で館内を過ごすことができる**



**ホテル近くの露天風呂**

## 【2日目】

### <勝山町並み保存地区>

3日目は勝山町並み保存地区において、ベンガラ染め体験と町の散策を行いました。勝山地区のお店には軒先に草木染めののれんが掛けられており、これらは今回体験する工房で作成されたとのこと。今回はハンカチを染める体験に挑戦。柄、色とも自由に考えてよかったため、それぞれの個性が表れ、おもしろい体験となりました。また、勝山の美しい白壁の町並みをたくさん写真に収めており、SNS に投稿する参加者が多かったです。参加者からは、「趣のある町並み」、「京都のような伝統的な町だが、人が少なく静かでよい」など、ご好評いただきました。



ハンカチに柄をつける「絞り」の工程



自分で染めたハンカチと記念撮影

### <TABIBITO SHOKUDO>

韓国人のオーナー、シェフが運営するレストラン「TABIBITO SHOKUDO」を訪問しました。こちらのレストランは、真庭に訪れた旅人（外国人）との交流の場となっており、当日はドイツ人のスタッフ2名と一緒に迎えていただきました。お店のコンセプトが、特定のメニューを持たず、その日の旅人に合わせて様々な料理を作るというものであったため、今回もメニューは当日のお楽しみとなっていました。その日のメニューは、オーナー、シェフの出身国にちなんで、韓国料理コースとなっていました。カルグクス（うどんのような麺料理）を作る体験も準備してくださっており、真庭産の食材を使ったキムチやチヂミと一緒に自分たちで作った料理も楽しみました。



メニューの説明をするカンオーナー



スタッフのみなさんと記念撮影

### <道の駅かよう>

続いて吉備中央町にある「道の駅かよう」に向かいました。ここから吉備中央町での体験が始まるということで、町のキャラクター「へそっぴー」がお出迎えしてくれました。「へそっぴー」は、春から夏にかけて吉備中央町へ渡ってくる「ブッポウソウ」をモチーフにしたキャラクターとのこと。参加者は吉備中央町の特産であるブルーベリーを使ったジャム作りを体験しました。新鮮なブルーベリーをたっぷり使ったジャムは、瓶詰めにして、各自お

土産として持ち帰ることができました。時間が少し余ったため道の駅を見て回っていると、レンタサイクルがあり、参加者が希望したため急遽2度目のサイクリングを行う場面もありました。真庭の体験でサイクリングにハマった様子。短い時間ではありましたが、田園地帯でサイクリングを楽しみました。



へそッピーと記念撮影



ブルーベリージャム作り体験

<農家民宿 池ノ上>

きびプラザのショッピングセンターに立ち寄った後、宿泊先となる「農家民宿 池ノ上」へ。吉備中央では民宿体験ができる箇所が複数あり、今回は「農家民宿 池ノ上」で夕食作りを行い、宿泊しました。池ノ上ご夫婦と娘さんに出迎えていただき、お風呂や部屋の説明等を行ったのち、夕食作りを開始。料理はある程度準備していただいております、参加者は野菜のかき揚げと料理の盛り付けを手分けして行いました。食材の中にはお宅の庭で作っているものもあるとのこと。日本の家庭料理を楽しみながら、池ノ上のご家族や地域の方との交流を楽しみました。参加者に感想を聞くと、口々にご家族のおもてなしがすばらしかったといい、その他にも「アットホームな空間」、「一番記憶に残った。あたたかい歓迎をありがとう」など、記憶に残る体験となったようです。また、参加者から「農家民宿の予約はネットでできるのか」という意見もあったため、吉備中央町の予約サイトをお伝えしました。2回目の訪問も考えておられるようです。



池ノ上のお母さんとかき揚げを作る



手分けして料理の盛り付け

### 【3日目】

#### <くぼ農園>

4日目は岡山の名産品であるマスカット・オブ・アレクサンドリアの収穫体験を行いました。岡山は日本のマスカットのシェア 90%を占めています。農園やマスカットの紹介をしていただき、「なぜ農園で音楽をかけているのか」、「音楽を聞かせたほうが味がよくなる」などのやり取りも行われました。農園の方から教えていただいたおいしいマスカットの見分け方を参考にし、気に入った一房を収穫。顔と同じくらいのマスカットの大きさに驚き、写真を撮る姿も見られました。収穫体験後は直売所にてピオーネなどを追加で購入。岡山のフルーツのおいしさにすっかり魅了された様子でした。



収穫したマスカットをいただく



直売所でたくさんのフルーツを購入

#### <喜怒哀楽>

続いて喜怒哀楽で、昼食を兼ねた寿司作り体験を行いました。岡山の南には瀬戸内海があるため、新鮮な魚介類を食べることができます。最初にシャリとネタの模型をそれぞれに配り、握った感触でシャリの大きさを覚えてもらうなど、大変わかりやすい指導をしていただきました。参加者も真剣に取り組んでおり、自身でしっかり一人前を完成させました。終了後、お店から認定書をいただき、充実した体験となったようです。



真剣な表情で説明を聞く



自分で8貫握りました



修了書をいただき記念撮影

<最上稲荷大鳥居、倉敷美観地区>

日本三大稲荷のひとつの最上稲荷神社のふもとにある大鳥居に立ち寄りしました。かなり大きな鳥居であるため、参加者は協力して一番良いフォトスポットを探していました。青空に赤い鳥居が映えており、この写真を SNS に投稿する参加者が見られました。その後、倉敷に移動し、美観地区のエリアを散策しました。倉敷の町並みも気に入ったようで、たくさんの写真を撮っていました。また、川舟に乗船し、河辺からの景色も楽しんでいました。



参加者の SNS



川船に乗船

<ひとり鍋 恵>

岡山市に移動し、夕食は、ピーチマーク認定のすき焼き・しゃぶしゃぶ店「ひとり鍋 恵」を訪問。お店にはハラル認証の牛肉やチリソースも準備されており、インドネシア人への配慮が見られました。鍋については、「お肉が新鮮でおいしい」と高評価。また、前菜で出された料理がスパイシーであり、参加者の口に合ったようです。ツアー中最後の夕食ということで、ツアーで一番楽しかったことは何かなど、旅の思い出を振り返りながら、さらに親睦を深めることができ、非常に楽しい時間となりました。岡山という場所や地域のみなさんに親近感を持っていただけたようです。帰り道では岡山の路面電車に乗ることもでき、岡山市街を自由に散策しつつ、ホテルに向かいました。



すき焼きコース



路面電車に乗車

**【4日目】**

＜ホテル グランヴィア岡山、隠岐の島ラーメン＞

最後に宿泊した、グランヴィア岡山は、ムスリムフレンドリーの整備が進んでおり、館内の設備について、ご案内いただきました。食事への配慮やキブラマーク（お祈りの方向を示すマーク）付きの客室の紹介、お祈り部屋の見学など行い、参加者が SNS で発信を行いました。ムスリム受け入れに力を入れている「隠岐の島ラーメン」にて昼食。ピーチマーク認定の「還流ラーメン」をいただきました。調理の様子も見えるカウンター席をご準備いただき、麺の水切りの様子などを動画で撮影するなど、参加者も興味津々でした。このラーメン店は、岡山に住んでいるムスリムの方にも認知されており、頻繁に訪れているとのことでした。日本と言えばラーメンというイメージが強いですが、ムスリムフレンドリーのラーメンには驚いていた様子。魚介のスープは初めてということでしたが、おいしくいただけましたようです。



部屋の説明を受ける様子



お祈り部屋も見学



カウンター席でラーメンを満喫



お店の前で記念撮影



## 【ツアー行程】

## 1日目

時間	場所
6:00 ~9:00	前泊した東京を出発し、岡山空港へ
10:00 ~11:20	岡山後樂園・岡山城を散策(岡山市)
13:00 ~14:00	昼食(真庭市/ヒルゼン高原センター)
14:00 ~15:20	アイスクリーム作り体験(真庭市/まにわ遊びの教室)
15:40 ~16:40	蒜山高原サイクリング体験(真庭市)
17:30 ~	夕食・宿泊(真庭市/湯原国際観光ホテル菊之湯)

## 2日目

10:00 ~12:00	ベンガラ藍染体験・散策(真庭市/勝山町並み保存地区)
12:30 ~13:30	昼食(真庭市/TABIBITO SHOKUDO)
14:30 ~15:30	ブルーベリージャム作り体験(吉備中央町/道の駅かよう)
16:00 ~16:30	きびプラザで買い物
17:00 ~19:30	農家民宿にて夕食作り 地域の方との交流しながら食事(吉備中央町/農家民宿 池ノ上)
20:00 ~	宿泊(吉備中央町/農家民宿 池ノ上)

## 3日目

10:00 ~11:00	マスカット狩り体験(岡山市/くぼ農園)
12:00 ~14:30	寿司作り体験・昼食(岡山市/喜怒哀楽)
14:50 ~15:00	最上稲荷大鳥居付近で写真撮影(岡山市)
15:40 ~17:00	倉敷美観地区散策(倉敷市)
19:00 ~20:00	夕食(岡山市/ひとり鍋 恵)
20:00 ~	宿泊(岡山市/ホテルグランヴィア岡山)

4 日目

10 : 00 ~12 : 30	イオン岡山等、ショッピング
13 : 00 ~14 : 00	昼食(岡山市/隠岐の島ラーメン)
14 : 00 ~14 : 40	ホテルグランヴィア岡山で荷物回収後岡山空港へ
15 : 15 ~16 : 15	岡山空港より羽田空港へ

